

Liberal Arts

スペイン・ラテンアメリカ研究



中国研究

韓国研究

日本研究

グローバル社会研究

教育科学研究

言語教育研究

人文学研究

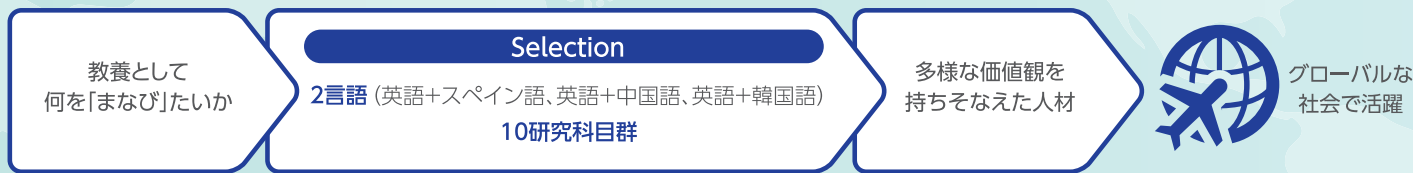
認知・行動科学研究

データサイエンス研究

英語+1言語を同量学習。

グローバルな社会で活躍する人材を育てます。

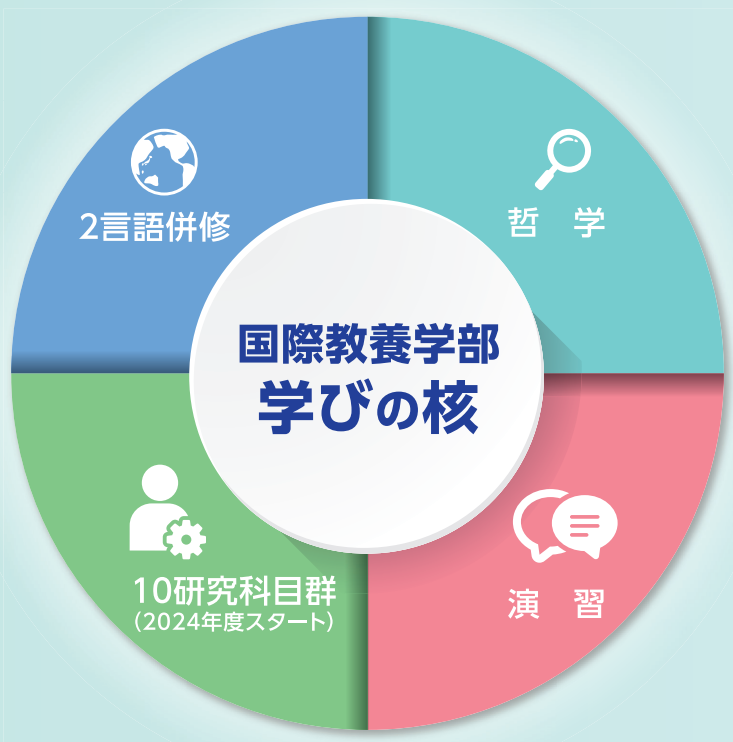
国際教養学部では英語に加え、スペイン語・中国語・韓国語のいずれかを修得し、それらの言語の実用的な運用能力を駆使して、主として日本を含む環太平洋地域の文化・社会に関する学際的な知識・技能を身に付けます。



これらの多彩な能力と豊富な経験に基づき、学生たちは複数のソースからインプットをし、複雑な世界に向けて自らの力で情報を発信します。そして、国際的な市民としての社会的責任を果たす人間性を育みます。

国際教養学部長 二宮 哲

〈英語〉と〈スペイン語・中国語・韓国語のうち1言語〉を同時に同量学習。
日本語を含む3言語を自在にスイッチして使い分けの力を養う。



「なぜ?」を突き詰める、大学での勉強の出発点と帰着点。考え、議論し、検証し、共有する。4年間の活動が凝縮される時間。

自分だけのカリキュラムを作り、学ぶことのできる、充実した科目数を開講。
時代の流れを汲みアップデートされた科目群で、「いま」を生きるための教養を磨く。

仲間とともに考える楽しさ、切磋琢磨しながら得る刺激。悩んだときにすぐそばで見守るのは、多彩な分野の専門家たち。

カリキュラム

カリキュラム	1年次		2年次		3年次		4年次	
	1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期	7学期	8学期
哲学	哲学I						哲学II	
演習(ゼミナール)	基礎演習a	基礎演習b (FSP)	演習(ゼミ)					卒業研究・卒業論文
研究科目群	10研究科目群 (スペイン・ラテンアメリカ研究 中国研究 韓国研究 日本研究 言語教育研究 グローバル社会研究 教育科学研究 人文学研究 認知・行動科学研究 データサイエンス研究)							
外国語科目(2言語併修)	英語 I ★ I	英語 II ★ II	英語 III ★ III	英語 IV ★ IV	英語上級 ★ 上級	英語演習 ★ 演習		
海外実践プログラム			海外研修 I・II・III 比較文化演習 I・II・III (COIL)					※3学期より選択可能
全学共通授業科目	全学総合講座部門(必修) 全学共通講義科目部門 / 全学共通実践科目部門 / スポーツ・レクリエーション部門 外国語部門(英語以外)							

大学の外へ

国際教養学部は、複言語の習得と哲学から情報学まで、幅広い文理の教養学をカリキュラムとして組んできました。2024年度からは、一定の段階での学習成果を外の世界で試してみ、その試した結果をまた大学に戻して学習するという「サイクル」型のカリキュラムを設定しています。教室や図書館といった「室内」から解放された新たな学びを体験してみてください。

Class

海外研修

3か月程度におよぶ
長期の実務の実践



比較文化演習

インターネットを利用した
海外の大学との共同授業



ゼミナール

Seminar

言語文化学科には約30の演習(ゼミナール)があり、10研究科目群と連携してそれぞれの分野を専門的に学び、卒業論文の作成へとつなげています。

日本文学からみる日本の「文化」

古典文学から現代のポップカルチャーまで、日本に関わる文化事象を幅広く取り上げます。自分が「いま」立っている「この」土地とじっくり向き合う中で芽生えた疑問を、ゼミ生との議論の中で深め、自分なりの答えを見つけることが3年間での目標です。お互いの関心事を尊重し、自分の強みをいかしてアドバイスしあう気風がある穏やかな雰囲気のあるゼミです。

日本研究科目群



科学技術を多面的に読み解く

社会の中にある科学技術を様々な視点で「読み解く」ゼミです。2年生の春学期から一人一人が研究課題をもち、全員で同じ文献を読んで議論したり、各自の研究発表を全員で検討したりして理解を深めています。卒業論文のテーマが多様なのも特徴の一つです。

データサイエンス研究科目群

人文学研究科目群



韓国歴史文化研究

ゼミでは各自が韓国の歴史・文化に関するテーマを決め、東アジアや地球規模で読みなおすどのような意味があるのかについて討論しています。また実際に日本や韓国の史跡に行くフィールドワークや韓国の学生との交流会もあります。ゼミをつうじて自分の見ている韓国の歴史・文化が現代世界の姿を映し出していることを実感できるでしょう。

韓国研究科目群



留学

Study abroad

英語・スペイン語・中国語・韓国語圏の協定・認定大学は多数あります。毎年、海外で多様な学びを体験しています。

伊住ちひろさん(オーストラリア ウーロンゴン大学)

多民族国家であるオーストラリアは、一国にいながら世界中の人々と関わるチャンスのある、とても魅力的な国です。留学をして良かったことは、自身の人間の成長を実感できたことだと思います。留学中は、アルバイトや、サークル活動、授業でのプレゼンテーションなど、自分が難しいと感じることに積極的に挑戦していました。その一つ一つが、自分の財産になり、今の自分に繋がっていると思います。留学後は、世界を舞台に様々な可能性を模索していきたいです。

鈴木舞さん(韓国 仁荷大学)

韓国の仁川広域市にある仁荷大学は国際色豊かな大学です。留学生活では、異なる文化や言語に触れたいと考え、自ら外国人留学生に声をかけ、一緒に課題をしたり、遊びに誘ったりすることで、距離を縮めて親交を深めてきました。他にも友達と古墳や宮殿などの遺跡めぐりをして韓国の文化を直接感じることもできました。留学中に会った友達とは今でも連絡を取り合う関係が続いています。



社会で活躍する卒業生からのメッセージ

Message

国際教養学部で学んだ先輩たちは様々な分野へ進んでいきます。それぞれの進路で活躍、奮闘する先輩からのメッセージです。

根本 菜々子さん 2021年度卒業 東武トップツアーズ株式会社 勤務



私は幼少期から海外旅行が大好きで、将来は海外と日本の架け橋になれるような人材を目指し、国際教養学部に入りました。在学中は、二度の短期留学やゼミ合宿(韓国)で幹事を務め、日韓関係や時事問題を学び、経験と教養を積みました。就活開始の大学3年時には、コロナの為、辛い思いを強いられましたが、どうしても大好きな旅行を諦めることが出来ず、旅行会社に入社しました。現在は、渉外営業員として国内外問わず、ご旅行のご提案～添乗業務まで行っています。また、2023年度の学部新入生歓迎合宿では、弊社が担当として後輩の皆様を南房総までご案内し、母校の為に活躍しています。旅行会社は、形のない商品売るので、自分の技量が大事になりますが学部で得た知識や教養、言語力は、他人とは違う強みとして最大限活かすことができている。学部での経験は、社会でも必ず生かせると思うので、多くの事に挑戦してください!

野間口 哲さん 2016年度卒業 青山学院大学大学院文学研究科英米文学専攻



私は外国語だけでなく様々な学問に触れてみたいと思い言語文化学科を選びました。入学後は言語学を中心に、理系科目の授業も履修し、その結果、理論言語学という言語の仕組みを科学的に解明する分野に興味を持ちました。その後、この分野をもっと学びたいと思い国内の大学院に進学し、現在はアメリカ(ラトガース大学)で博士号を取る予定です。入学前は想像もしませんでしたが、言語文化学科での学びのおかげで研究という素晴らしい世界を知ることができました。特に、言語学は「人間とはどのような生き物か」を明らかにする試みの一部ですが、これに自分が関わっていると思うと非常にワクワクします。研究の道に進まなくても、学問から得られるものの見方や問題解決能力はその後の人生の財産になるでしょう。ぜひ言語文化学科でのびのびと学んで欲しいと思います。

和田 志織さん 2022年度卒業 在メキシコ日本国大使館 勤務



スペイン語を使って働きたいという気持ちが強かった私は、2023年3月より在外公館派遣員として在メキシコ日本国大使館で勤務しています。仕事内容は多岐にわたりますが、出張者の航空券手配や旅費精算など事務的なことがメインです。また要人が来訪される際にはホテル予約や空港応援などをします。言語文化学科での学びは私の可能性を広げてくれるものでした。スペイン語に魅せられ、ラテンアメリカ研究ゼミに属し、メキシコへの留学も経験しました。自分とは異なる文化の中での生活は、苦労もあったものの異文化理解が深まる有意義な時間でした。また、語学学習は終わりが見えず、次から次へとわからないことが出てくるので粘り強さも鍛えられたと思います。大学生活は本当にあっという間です。自分がとことん夢中になれることを見極め、学びを楽しんでほしいと思います。

加藤 辰弥さん 2016年度卒業 東村山消防署本町出張所 勤務



わたしは外国人に日本語を教える仕事に就きたいという想いで獨協大学国際教養学部に入りました。在学中に多くの出会いや経験を経て、現在は東京消防庁で消防隊員兼救急隊員として勤務しています。大学で学んだことを存分に活かせる職場ではないのではと思われる方もいるかもしれませんが、そんなことはありません。国際教養学部では、物事を一つの視点ではなく、多種多様な角度から捉えることを学びます。必修で選択言語(私は中国語を選択)を学ぶこともその一つです。扱う言語が増えることによって、考え方の幅が大きく広がります。このことが消防職員として、助けを求めている方々が何を求めているのかを感じ取り、その気持ちに寄り添った活動をするために日々活かされていると感じています。4年間を終えた後にどんな道に進もうにも、色々なものに興味を持ち、多角的に学び多くの教養を身に付け、広い視野を持って社会に挑戦してください。皆様が社会で活躍する日を心待ちにしております。

櫻田 誠也さん 2020年度卒業 トランスパーフェクト・ジャパン合同会社 勤務



人生初の海外渡航で1年間スペインに認定留学へ行き、思うように話せない悔しさから夢中で勉強し、現地の生活にも染まり、大学で0から始めたスペイン語も留学から1年後にはDELE C1に合格するほどになりました。ある程度英語が話せて当たり前な環境に身を置いたことで、英語のモチベーションも上がり、英語圏に留学することなく英語が公用語の外資系企業で働けるまで英語も話せるようになりました。大学卒業後はLinkedInというアプリを利用して翻訳関連の会社に入社し、獨協大学に入学していなかったらまず入社することはないであろう国際色豊かな環境で働いています。言語を学んだことで、就職に役立つだけでなく、人生が豊かになりました。たとえ周りが「無理だろ」って思うことでも全力でチャレンジしてみるのもありかもしれません。

国際教養学部の1年間

国際教養学部には学生スタッフという有志のグループがあり、学年を超えた学生間の交流を図るためのイベントを自分たちで企画、運営しています。学部の年間の行事を学生スタッフのイベントを中心にご紹介!

Time line

新入生歓迎合宿



新入生歓迎合宿は言語文化学科独自のイベント。授業が始まる前に大学生活をともに過ごしていく学部の友達を作るだけでなく、先輩や先生とも話せるチャンス!

スポーツ大会



ドッジボールや大縄跳びを通じて縦のつながりを作ろう! 選択言語が異なる学生ともスポーツ大会を通じて仲良く!

ハロウィンパーティー



他学部の学生や留学生を招いて行ったハロウィンパーティー! 気合いの入ったコスプレをしてイベントを盛り上げています。



クリスマスパーティー



学生スタッフを交えてクリスマスに関するゲームをします。参加してくれた皆さんには豪華クリスマスプレゼントも...??

雄飛祭



2022年に初めてお化け屋敷を行いました! 準備した学生スタッフや獨協大学の学生だけでなく雄飛祭に会場してくれた皆さんに楽しんでもらえました。

卒業論文ポスター発表会

3年間のゼミでの研究成果を披露します。先生方や後輩も参加して活発な議論を行います。



卒業式

先生に見守られ、卒業証書を仲間とともに受け取ります。次の世界へジャンプ!



国際教養学部 言語文化学科

お問い合わせ先
〒340-8585 埼玉県草加市学園町1番1号
TEL 048-946-1900 (入試課直通)
<https://www.dokkyo.ac.jp/>
<https://www.dokkyo.ac.jp/m/>



国際教養学部 HP



最新情報にアクセス!